



令和5年
3月24日(金)

さらなる飛翔へ向けて

本日、一・二年生たちは、それぞれの教育課程を無事「修了」いたしました。式では、本年度を振り返ったの評価と、次なる学年においてのさらなる飛翔へ向けて、新たな目当てを明確に掲げるよう、激励いたしました。

かねがね申し上げている通り、本校の生徒たちは大変「誠実」で、「規律」「勤勉」の面においても十分な資質を備えていると思えます。そのよさに加え、来年度は一段と、「自主創造」の力を発揮できるよう、期待したいと思っております。

豊かな創造のため、高い「志」を持つことや「自律」「自制」する力も必要です。日々の学習においては、自らの問を持つて納得解を求める態度、生活全般においては多様性を尊重して他者との「協働」を大切にしたいと考えています。

また、教師の助けによらず、生徒同士の「対話」により自分たちで問題解決を図る力がより一層高まることを願っています。そのためには、まずは教師が生徒との対話を深め、**自尊尊重の人格形成を進めていきたい**と考えています。

保護者の皆様方、地域の関係者の方々におかれましては、一年間、本校教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。次年度も引き続きお願い申し上げます。

学校日誌〜学校ホームページから

【瞬発力と笑顔を指標に】三月八日(水)

卒業式の余韻が残る中、一・二年生の教室では、活気あふれる授業風景が見られ、うれしい気分になりました。その表情や発言の様子から、二・三年生へと進級して、**一段ギアを上げて頑張ろう**という意気込みを感じました。

例えば、二年生社会の、幕末から明治への歴史の転換期についての学習では、「民衆は旧幕府軍、新政府軍のどちらを支持しただろうか？」という問いかけに素早く反応して自分の考えを書こうとする姿が見られました。また、理科では、陸地と海洋の温度・湿度の変化の仕方や、気圧・風向きなどとの関係についてのスモールステップの問いに口々に答えを言い合っていく様子がありました。

また、一年生英語でも、「Don't be silly (ふざけないで)」や「I'm just kidding (ほんの冗談だよ)」といった口語的な表現を早速使ってみたり、教科書の写真から様々な英語表現を出しあったりする姿が見られました。**瞬発力ある反応や笑顔あふれる授業が展開**できるよう取り組んでいきたいと思えます。

【静と動の中で紡ぐ学び】三月十六日(木)

二年生数学では、学年末の学習のまとめとして問題に取り組んでいました。そこには、**咳き一つない静寂に包まれながら、ひたすら集中して問題を解く姿**がありました。今日、解けなかった問いに、納得できる解決がなされることを期待します。

一方、一年生家庭は、**動的な学び**がみられる授業でした。あの磯野家の間取り図をもとに、住まいについて考える授業でした。家族一人一人に配慮した間取りをワークシートに書き込み、友だちのアイデアと比較して**創造性を高め**あっていました。

【新しいステージに向け】三月二十一日(水)

二十二日、来月入学予定の**新入生が予備登校**のために本校にやってきました。小学校間の交流を通じてすでに会ってはいいても、一堂に会することでいよいよ新しいステージに立つのだという**緊張感や期待感が高まったこと**と思えます。

終了後、部活動のようすを見学しました。熱心に見つめる新入生たちのまなざしを受け、先輩となる一・二年生たちは、張り切っていました。保護者の方々におかれましては物品販売にご協力いただき、ありがとうございます。

春休みの過ごし方について

「できない」を「できる(苦手ゼロ)」に変えられるよう「**学び直しワークシート**」等を活用して、復習と整理に取り組んでほしいと思えます。持ち帰った**タブレット**等で二次元コードを読み取ると、「**三重の学Viva!!**」セット第2・3弾」や「**学んでE-net!**」の類似問題につながるので併せて取り組んでください。

また、安全に十分気を付けてください。市内では、**自転車使用時にヘルメットを使用**していない事故が多く見受けられます。四月より、**自転車運転時のヘルメットの着用が努力義務化**されます。

